

# ◇◇ チームで結果を出す5S ◇◇

本セミナーでは、5S活動の目的と整理・整頓・清掃・清潔・躰の各活動の具体的な方策について、基本的な手順に沿って分かり易く解説し、これから取り組もうとしている企業をはじめ、既に取り組んでいるが停滞している企業、そして活動が衰退し、名ばかりの活動に陥っている企業に、もう一度「5S活動」を見直していただき、5S活動の効果を活かし作業の効率化を図っていただきます。

- ①品質の向上・安全・生産性向上
- ②モラルの向上 チームワークの強化
- ③収益性の向上等を目指して新たに踏み出していただけることを狙いとしております。

等を目指して新たに踏み出していただけることを狙いとしております。

開催日時 A日程 2024年 5月22日(水)～23日(木)  
 B日程 2024年 9月18日(水)～19日(木)  
 開始 9:30～ 終了 16:30 休憩 11:50～12:50

講師 中小企業診断士 経営コンサルタント 平川 奈々氏

受講料 各24,000円(テキスト代・昼食代・消費税込)

対象者 主に、班長・主任等の第一線監督者層、勤続5～10年の中堅社員

会場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室

申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(各コース定員20名)



- 1日目  
 加キ15分
1. 何故5S活動を行うのか
    - ・QCD(品質、コスト、納期) + aのメリット
    - ・5S活動から始めるカイゼン活動
  2. 5S活動の取り組み方
    - ・5S活動推進のための組織
    - ・5S活動各組織・チームの役割
    - ・全員参加の5Sにするために
  3. 5S活動の基本
    - ・目的
    - ・効果
    - ・手順
    - ・5Sを行う場所を見つけるヒント
  4. 5S活動を始める前に
    - ・チームで結果を出すために、関係の質を考える

- 2日目  
 加キ15分
5. 部門別の5S活動例
    - ・製造部門
    - ・営業部門
    - ・事務部門
    - ・技術部門
  6. 5S活動の習慣化
    - ・なぜ習慣化が難しいのか
    - ・習慣化の仕組みづくり～個人編～
    - ・習慣化の仕組みづくり～全社編～
  7. 5Sチェックシートの活用
    - ・現在の職場状況と目標を考える
  8. グループディスカッション
    - ・5S実行計画の作成
  9. まとめ、質疑応答

参加者の感想

- ・5Sがこんなにも重要なことで企業の利益が上がるのだと初めて知りました。ありがとうございました。
- ・5Sをやる目的を十分に理解せずに、ただやっていたことが多かったので、大変勉強になりました。
- ・5Sをすることによって、会社全体が変わって生産や品質が良くなるのがわかりました。
- ・グループワークが充実していて、他の企業との会話ができたことで、参考になることが多くありました。内容も分かりやすかった。

受講申込書 FAX : 0480-23-5300 E-mail : hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp

会社名				担当者	
住所				TEL	
E-mail				※請求書・受講のご案内を メール受領について <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
氏名	フリガナ	年齢	所属役職	申込コースの□に✓して下さい	
				<input type="checkbox"/> (A)	<input type="checkbox"/> (B)
				<input type="checkbox"/> (A)	<input type="checkbox"/> (B)
				<input type="checkbox"/> (A)	<input type="checkbox"/> (B)
問い合わせ 申込み先	株式会社 久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川 TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 mail:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp				